

競技日程予定表

	午 前	午 後
トラック種目	800m	100m
	200m	400m
	50m	1500m
	スラローム	
跳躍種目	走幅跳	走高跳
		立幅跳
投てき種目	ソフトボール投	ビーンバッグ投
		砲丸投
		ジャベリックスロー

注意事項

※申込み状況により日程が変更になる場合があります。

※必ず2種目エントリーしてください。

競走競技

1. 不正スタートについて

- (1) トラック競技での不正スタートをした競技者はすべて失格となります。400m競争までのスタートの指示は、オン・ユア・マークス（位置について）セット（用意）の言葉を用います。800m、1500m競争のスタートの指示は、オン・ユア・マークス（位置について）の言葉を用います。
- (2) トラック競技については、スタート合図後、下記の種目ごとに定める時間を経過した時点で、競技を中止するものとし、時間内にフィニッシュ出来なかった選手はゴール後でも失格となります。

<競走競技 競技時間一覧>

種目	時間	種目	時間
50m競走	6分	800m競走	14分
100m競走	6分	1500m競走	18分
200m競走	8分	スラローム	8分
400m競走	8分		

2. 50m、100m、200m、400m、及び800m競走は、セパレートレーンで行います。なお、800m競走は第1曲走路のブレイクラインまでセパレートレーンで行います。

内側のレーンに入った場合は失格としますが、直線においては他の競技者を妨害しない限り失格としません。

3. 50m競走はスタンディングスタートのみとします。
4. 50m競走で使用する車いすは日常生活用とします。
5. 車いすで800m以上の競走競技に出場する競技者は、競技用車いす（レーサー）を使用しなければいけません。
6. 車いすで100m以上の競走種目に出場する選手はヘルメットを着用して競技しなければなりません。ヘルメットなしでは出場していただけません。各自で準備していただきますようお願いいたします。
7. 視覚障がい者で伴走者ありの場合は、必ず紐等を持つこととします。紐は非伸縮性で、50cm以内のものとし、スタートからゴールまで紐を離してはならないこととします。
障害区分24に属する者は、競技エリアで光を通さないアイマスクまたはアイシェードを装着しなければならないこととします。

跳躍競技

1. 走高跳を除き、各競技者は、3回までの試技が許されます。
2. 走高跳のバーの最初の高さは、下記の通りです。バーの上げ方は一律2cmとします。
 - 区分2・区分3：男子140cm、女子120cm
 - 区分25：男子115cm、女子100cm
 - 区分26：男子130cm、女子100cm
 - 区分27：男子100cm、女子100cm
3. 走幅跳の競技者は、申込時に1mか2mのどちらかの踏切線を使うかを申し出なければなりません。（視覚障がい者の走幅跳の踏切板の幅は1mとします。）

投てき競技

1. すべての投てき競技について、練習投は無く、3回連続して投げるものとします。
なお、1回の試技時間は、競技役員から用器具を手渡された時点から1分間とします。

介助者・伴走者について

競技場内に入場する際は、必ず介助許可証（介助ビブス）、伴走許可証（伴走ビブス）を着用してください。

介助許可証（ビブス）の交付を受けた方に限り競技場内に入場することが出来ます。介助者は、競技役員の指示に従うものとし、競技場内では競技者の競技上有利になるような助言等をしてはいけません。競技役員から注意・警告を受け、聞き入れない場合は、該当選手を失格とします。また、競技場内での写真（ビデオ）撮影は禁止です。原則、事前申請とします。

同封の介助許可申請書を申し込みと一緒に提出してください。